

CARACLE-S 特記事項

Suzuka Limited

CARACLE-S rev.3 スズカ・リミテッドは、ドロップハンドルと 451 ホイールの採用した走行性能向上モデルです。他モデルと異なる操作やメンテナンスが必要ですので、本紙を必ずご確認ください。

■主な特徴

- ・ドロップハンドルバー：空気抵抗を低減し上半身の力を活用できる前傾姿勢が可能であり、複数のハンドルポジションを取ることができます。
- ・20 インチ WO(ETRTO451)ホイール：20 インチ HE(ETRTO406)規格より車輪径が大きいため、走破性が高く、走行安定性が向上します。
- ・キャリパーブレーキ：ロードレースに用いられる高性能ブレーキを採用。

■折りたたみ手順

手順が多いようですが、パーツの位置関係が理解できれば、下記では別々の手順として説明している作業を、一連のものとして処理できるようになります。慣れるまでは落ち着いて、ひとつひとつ手順を進めて下さい。出任せや強引な操作は、絶対に禁物です。

 <p>1.ペダルを外すか折りたたみ、右クランクを時計の10時の位置に合わせる。</p>	 <p>2.折りたたみハンドルポスト上部のQRレバーを開く。</p>	 <p>3.ハンドルバーごとハンドルポスト上部(インナーチューブ)を上へ抜き取る。</p>	 <p>4.ステアリングを左に180度回す。その際、抜いたハンドルポスト上部も車体の右側に移動させる。</p>
 <p>5.ハンドルポスト下部のロックを外し、レバーを緩める。</p>	 <p>6.ハンドルポストを下方に折りたたむ。</p>	 <p>7.車体右側から伸びる後ブレーキと後変速ワイヤーをハンドルポスト(下部)の下方にくぐらせる。</p>	 <p>8.ブレーキレバーを車体の外側(右側)に向ける。</p>
 <p>9.SPクランプのレバーを緩め、リアフレームを下方に折りたたむ。</p>	 <p>10.フレーム中央部の折りたたみレバーを解除し、車体を折りたたむ。</p>	 <p>11.前後輪付近の固定マグネットが吸着するよう、ハンドルやクランクの位置を調整する。</p>	 <p>12.シートQRを開いてサドルを下げ、安定して立つ高さで再び固定する。</p>

※折りたたみ状態で衝撃を与えないで下さい。倒したり、ぶつけたりすると、スポーク、ディレイラー、ブレーキアジャスター等が破損する恐れがあります。

■オプション類の適合性

- ・CARACLE-S 用輪行袋「トレバグ2」や、スーツケース「CL-281」に収納可能です(飛行機や新幹線でオーバーチャージ不要サイズ)。
- ・一部 CARACLE-S オプションは本モデルに適合しないか、利得がありません：CS キックスタンド ライト(姉妹品のストロングタイプ、インスタンド451は使用可)、マッドガードDX、CC セイバー、CARACLE ホイールセットSL(20 インチ HE/406)、CS プチエンドバー等。
- ・スズカ・リミテッド専用オプション(ショートサイズハンドルポスト、マッドガードQR、リアブレーキカンバー)を発売、または準備中です。
- ・適合状況の詳細はウェブページをご確認ください

■注意事項

- ・ハンドルポスト上部(インナーパイプ)は、必ず5cm以上下部に収めてください。
- ・ナローワイドチェーンリング(前ギア)を使用しています。折りたたみ時にチェーンが外れた場合、幅の合うコマを噛み合わせて戻して下さい。
- ・当モデルは走行性能に優れていますが、レース用機材としての使用を保証するものではありません。
- ・本商品の耐荷重は乗員と荷物を合わせて80kg未済です。後方に張り出した大型サドルバッグやシートポスト装着キャリアなど、局所的な負荷を伴う重量物の積載は車体やパーツの破損を招く恐れがあるので避けて下さい。
- ・CARACLE-S シリーズの取扱説明書も御覧ください。

■新情報の入手

- ・ウェブページや facebook、twitter で最新情報を発信しています→ www.caracle.co.jp

